

「転がる意思は止まらない」

西川 一夫／ニシカワ カズオ

佐田 一美／サダ カズミ

高頭取 秀二／タカトウドリ シュウジ

桜美園 二葉／サクラミノ フタバ

神社の境内。

スマホを触りながら歩いてくる西川。

西川 よお！俺の名前は西川一夫。どこにでもいる普通の中学生さ！

佐田 佐田が出てくる。

佐田 こら、一夫くん！

西川 こいつの名前は佐田一美。ちょっと口うるさい幼馴染さ。

佐田 こんな所で何やってるのよ。今日はサッカー部はサボリなの？

西川 うるせーな一美、サボリじゃねーよ。今日は先輩が病欠して顧問が車に轢かれてボールが全部燃えたから部活は休みなんだよ。

佐田 呪われてるの？

西川 かもな！だからちよっとお祓いに、神社に来たってワケ。

佐田 あ、そう。ところで一夫くん、歩きスマホは危ないのよ。やめなさい。

西川 うるせーよ。いくらここが神社の階段でも、歩きスマホで足を踏み外したりするもんか。

佐田 一夫くん、丁寧に振るのはやめなさい！

西川 はっはっは！ヘイシニ。幼馴染を黙らせる方法を検索して。

佐田 もう！危ないわよ、一夫くん！

西川 はっはっは！あっ！っと思ったら足を踏み外してしまった！

佐田 一夫くん！

西川 階段を転げ落ちてしまっー！

佐田 一夫くん！

スローモーションで西川に駆け寄り手を掴む佐田。

手を掴んだまま二人とも落ちていく。

西川 うわあー！

佐田 きゃー！

二人、階段を転げ落ち倒れる。

先に起き上がる佐田。

佐田 痛ってつてえ……トジっちまったぜ……おい一美、大丈夫か？……あれ？なんだこの服？スカート！？え！？なんだこれ？……あれ？倒れてるのは……俺！？えー！？俺と！一美が！入れ替わって……！うーん。痛ったあい……。

佐田 ……え？

携帯 もう……一夫くんの所為で私まで落ちちゃったじゃない……。

佐田 え？え？

携帯 まったく、ひどい目にあったわ。

佐田 (携帯を拾い) え？……え？一美？

携帯 どうしたのよ？あれ？……私？

佐田 ……え？……(自分を指差し、携帯を指差し、自分を指差し) え？

携帯 え？

佐田 (携帯を指差し、自分を指差し、西川を指差し、携帯を見て) え？

携帯 え？

西川 (体を伸ばしながら) ウェブで幼馴染を黙らせる方法に関する情報が見つかりました。

佐田 ……え？……えーっと……あなたはs.n.i.ですか？

西川 それは私のことです。あなたの忠実なアシスタントです。

佐田 えー！俺と！

携帯 私と！

佐田 s.n.i.が！

二人 入れ替わっちゃったー！

西川 理解できません。でも、ウェブで検索できますよ。

暗転。

神社の境内。

佐田と西川と西川のスマホ。

佐田 一回整理しよう。俺が歩きスマホをしているところを一美が注意しま

携帯 した。その後、俺と一美がスマホを持ったまま階段から落ちました。私と、一夫さんと、一夫さんの iPhone の AI の Siri が入れ替わりました。

佐田 ・・・・そんな事ある？

西川 すみません。よくわかりません。

佐田 そうだろうね。

西川 よかった、安心しました。

佐田 いや、安心されても。

携帯 一夫くん、Siri の言うことにそんなに反応してもしょうがないわ。Siri には現状が理解出来てる訳じゃないのよ。決められたプログラムで応答しているに過ぎないわ。

佐田 おう・・・でもそれを iPhone に言われるのもなんかなあ・・・。

携帯 とにかくなんとかして元の体に戻らなきゃ。

佐田 そうだな。ハイ Siri。

西川 聞こえていますよ。

佐田 入れ替わった体の戻し方を検索して。

携帯 え？それで検索するの？

ローディング状態になる西川。

携帯 何あの動き。

佐田 Siri って検索中はある感じなんだ・・・。

西川 ウェブで「入れ替わった体の戻し方」に関する情報は見つかりませんでした。

携帯 検索は出来たの？

佐田 無いかー。

携帯 ねえ、それより一夫くんが生身でインターネットに接続した事実の方が驚愕じゃない？

高頭取 元の体への戻り方なら、私達が教えましょうか？

高頭取が現れる。

佐田 高頭取先輩！

西川 高頭取先輩に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。高頭取秀二とは。同じ中学の三年生。サッカー部の先輩。キャプテン。キザ。

佐田 高頭取先輩、今日は病気で休んでいるはずでは？

高頭取 そう、私達は今日、病欠している事になっている。でもそれは嘘。

佐田 嘘？

高頭取 そう、まんまと騙されたって訳ね。西川一夫くん。

佐田 え？何で俺が西川だって判ったんですか？

桜美園 それはもちろん、俺たちが西川たちの事を見ていたからさ。今までの一部始終をね。

桜美園が現れる。

佐田 桜美園先輩！

西川 桜美園先輩に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。桜美園二葉とは。同じ中学の三年生。生徒会長。なんか怖い。

桜美園 へえ、本当に西川の体にs.n.iが入ってるのかい？

高頭取 ちよつと確かめてみましょうか？へいs.n.i。こんにちは。

西川 こんにちは。只今の時刻は十六時三十二分です。

高頭取 iPhoneは好き？

西川 iPhoneは最高です。

桜美園 オッケীগーグル。

西川 面白い冗談ですね。座布団を差し上げるほどではありませんが、面白いです。

桜美園 なるほど確かにs.n.iが入ってるようだ。

高頭取 なんて不思議な事かしら。全く驚嘆に値するわね。

佐田 あのー高頭取先輩？その口調は……、

桜美園 ああ、悪いね西川。先に説明するべきだったよ。ねえ会長。

佐田 会長？

高頭取 全くもってその通りね。そう……お察しの通りよ！

佐田 何が？

携帯 まさか、

高頭取 そう、生徒会長である私、桜美園二葉と、

桜美園 サッカー部キャプテン高頭取秀二の、

高頭取 心と、

桜美園 体は、

二人 入れ替わっているのさ！（よー！）

佐田 え？なんですかその動き？

桜美園 そう。あれは確か昨日のことだった。

携帯 昨日のことが何故あいまいの？

桜美園 その日俺は、車に轢かれた顧問の見舞いの帰りに、この神社を通ったのさ。

一人境内を歩く高頭取。後ろから桜美園がやってくる。

桜美園 高頭取くん。

高頭取 会長。どうしたんだい？

桜美園 聞いたわ。サッカー部の事。顧問の高橋先生、轢き逃げされたそうね。

高頭取 ああ、顧問に復帰できるまで、五年はかかるらしい。

桜美園 おまけにサッカーボールが全部燃えてしまうなんて。

高頭取 ああ、体育倉庫に隠れて住んでいたホームレスの寝タバコが原因で、危うく倉庫が全焼するところだったらしいからね。被害がサッカーボールだけで良かったよ。

桜美園 こんな状態で次の大会は大丈夫なの？校長との約束、忘れたわけでは無いでしょう？次の大会で全国優勝出来なければ、サッカー部は廃部だって。

佐田 そうなんですか！？

高頭取 ああ、そうだね。

佐田 そうなんですか！

桜美園 こんなにたて続けにトラブルが起こるなんて……。校長派の妨害工作に違いないわ。

携帯 校長派？

高頭取 証拠も無いのにそんなこと言っちゃダメさ。

桜美園 だって・・・悔しいわ。私たち生徒会が校長派の妨害に何も手を打て

なくて・・・。

高頭取 気にしないでくれ会長。それにそんな妨害で俺達が止められる訳無い
だろ？

桜美園 でも高頭取くん、勝算はあるのかしら？それで無くてもウチのサッカー
―部は別に強くないのよ？それがいきなり全国優勝なんて・・・。

高頭取 大丈夫さ。心配しないでくれよ会長。

桜美園 そんな簡単に言うけど・・・優勝なんて無理に決まってるわ。

高頭取 無理じゃないさ。

桜美園 無理よ！

高頭取 無理じゃないさ。

桜美園 無理よ！奇跡でも起きなきゃ全国優勝なんて出来るわけ無いわ！

高頭取 だったら会長に見せてあげるよ・・・その奇蹟ってやつをね。

桜美園 高頭取くん！・・・ふふふ、バカね・・・でもいいわ。そこまで言う
ならその奇跡、見せてもらいましょう。

高頭取 ああ、もちろんさ。

桜美園 ふふふ・・・ねえ、私達、あっ！と思ったたら足を踏み外してしまっ
たわ！

高頭取 会長！

桜美園 階段を転げ落ちてしまっわー！

高頭取 会長ー！

スローモーションで今にも落ちそうな桜美園に駆け寄る高頭取。

桜美園 高頭取くーん！

高頭取 会長ー！

手を伸ばす二人。ギリギリで桜美園の手を掴む高頭取。

特に意味の無いダンス。

桜美園 と、言う訳で俺と会長の心と体は入れ替わってしまったのさ。

佐田 ・・・・すみません。全体的にもアレなんですけど、特に後半の方は全
然頭に入ってこなくて・・・。

高頭取 そう。では後半からもう一度説明しましょう。

手を伸ばす二人。ギリギリで桜美園の手を掴む高頭取。

佐田 あ、大丈夫です！もう大丈夫です、はい。

桜美園 そして入れ替わってしまった俺たちは元に戻る方法を探していたってわけさ。

高頭取 そして私たちは今まさにその方法を見つけってしまったわ。正直・・・

予想通りだったけれども！

佐田 見つけたんですか？元に戻る方法を！

高頭取 ええ。

携帯 それって・・・

桜美園 もちろん、

高頭取と桜美園が、佐田と西川（と携帯）を連れて階段を駆け上がる。

桜美園 ここから二人で転げ落ちることさ。

携帯 やっぱり。

高頭取 最初からなんとなく予想はしていたわ。でも確認せずにはいられなかったの。だから私たちはここで張ってた・・・ずっと張ってた！

桜美園 そして君達が落ち、入れ替わった。これで証明された訳さ。ここから

落ちれば、入れ替わるってね！

佐田 なるほど・・・でも予想してたなら試しに落ちてみればよかったんじゃない・・・

高頭取 インパッセボー！

佐田 インパッセ・・・？

桜美園 そいつは不可能さ西川。君たちもこの階段を落ちたなら判るだろう？・・・ここから落ちると・・・目茶苦茶痛い。

携帯 確かにかなり高いですもんね・・・

高頭取 だから先に確かめさせてもらったの。まさか・・・そことも入れ替わるとは思わなかったけど。

西川 すみません。

佐田 悪いと思ってるんだ？

西川 もう一度チャンスをください。

佐田 なんの？飛び降りるチャンス？

携帯 一夫くん、だからそれプログラムだから。

桜美園 よし、チャンスをあげよう！

佐田 桜み、っ高頭取先輩！

西川 そんなことおっしゃらないでください。

佐田 いや、お前がチャンスをくださいって言ったんだろ！？

西川 すみません。よくわかりません。

桜美園 はっはっは！なあーに、どのみち俺たちは元に戻るために、ここから

飛び降りなきゃいけないって話さ・・・そうだろ西川！

佐田 まあ・・・そうですね。元に戻るにはそうするしかないかも。

高頭取 ええそうね、確かにそうだわ、でもちよっと待ってー！

桜美園 どうしたんだい会長？

高頭取 私たちが元の体に戻るために飛び降りるのは問題は無いわ。でも、西

川くんたちはそうはいかない・・・いかないのよ！

佐田 なんですすか！？

高頭取 判らないかしら西川くん。今あなたの本当の体にはs.n.i.が入っているの。そのs.n.i.はー果たしてここから落ちるときに、受け身を取ってくれるのかしら？

佐田 あ。

携帯 確かにこの高さから受け身も取らずに落ちたら危険だわ！

高頭取 AIであるs.n.i.に、「受け身を取る」という概念はないんじゃないんじやなくて？

佐田 へいs.n.i.受け身は取れる？

西川 すみません。よくわかりません。

佐田 受け身を取ってください。

西川 すみません。よくわかりません。

佐田 受け身、を検索。

西川 受け身に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。受け身とは。柔道などで行う技。

佐田 ダメだ。確かに受け身の取らせ方が判らない！

高頭取　　そしてもう一つ・・・。一美さんの入ったそのiPhoneが、落ちている間に壊れてしまう危険性があるわ。

佐田　　！

高頭取　　もし入れ替わる前にそのiPhoneが壊れてしまったらどうなってしまうのかしら？

西川　　アップルサポートなら解決出来るかもしれません。

高頭取　　果たしてそういう問題かしら？

桜美園　　そもそもアップルサポートからジーニャスバーに修理予約を入れてアップルストアに持ち込んだとしても、ほとんどの場合は修理せず交換になってしまふからね。

高頭取　　判ったかしら？西川くんたちがおいそれと飛び降りる訳にはいかない理由が。

桜美園　　さすが聡明な会長。全国模試700位は伊達じゃないな。

高頭取　　お褒めに預かり光栄ね。でもこれくらいの事は当然よ。

桜&高　　H A H A H A H A H A !

佐田　　あの一、

高頭取　　どうしたの西川くん？

桜美園　　何かあったかい西川？

佐田　　いや、あの一、・・・じゃあ他に方法はないんですか？元に戻る、

高頭取　　ないわ！

佐田　　ないんですか！？

携帯　　断言された。

桜美園　　残念ながら他の方法は見つかっていないんだ。

佐田　　そんな・・・ヘイ Siri。

西川　　ご用件はなんでしょう。

高頭取　　無駄よ。

佐田　　桜美園先輩！

西川　　桜美園先輩に関するこちらの情報がウェブで見つけられました。桜美園二葉とは。同じ中学の三年生。生徒会長。なんか怖い。

高頭取　　ネットで調べても元に戻る方法はなかったわ。

佐田　　でも、桜美園先輩。

西川　　桜美園先輩に関するこちらの情報がウェブで見つけられました。桜美園

二葉とは。同じ中学の三年生。生徒会長。なんか怖い。

高頭取 ああなたの気持ちは判るけど、一緒に落ちる以外の方法は無さそうなの。だからこそ、ちゃんとりスクを知った上で落ちて欲しい。もし何も知らずに落ちて、取り返しのつかないことになったら・・・私達の所為にするでしょ？

佐田 まあ、たぶん。

高頭取 ふふふ・・・それはごめんよ。

佐田 ・・・。

桜美園 ・・・・まあでも・・・まだ落ちて入れ替わるのが失敗するとは限らないけどな。

佐田 高頭取先輩・・・。

西川 高頭取先輩に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。高頭取秀二とは。同じ中学の三年生。サッカー部の先輩。キャプテン。キザ。

桜美園 いつも言ってるだろ？勝負は最後までわからない。どんなに絶望的な状況だったとしても、自分を強く信じていれば、いつだって奇跡は起こせるんだ・・・ぜ？

佐田 高頭取先輩・・・！

西川 高頭取先輩に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。高頭取秀二とは。同じ中学の三年生。サッカー部の先輩。キャプテン。キザ。

佐田 s:n:i:うるさい。

機能を停止する西川。

高頭取 そうね。まだ失敗するとは限らないわ。気を強く持って、西川くん。携帯でも・・・。

高頭取 それに、s:n:i:で他の方法を検索しても、そのs:n:i:はインターネットに接続してはいないわ。

佐田 え？

携帯 でもウェブで情報が見つかったって言ってましたよね？

高頭取 確かにs:n:i:はそう言っていたけれど、本当にインターネットに接続していたら、「桜美園先輩」という検索ワードだけで、ピンポイントで私

のことが出るのはおかしくないかしら？

携帯
あ。

高頭取 おそらくsiniは、西川くんの脳内をインターネットと誤認していると推察できるわ。

佐田 そうなんですか！？

高頭取 ええ。だから他の方法を検索なんて無理なのよ。

桜美園 なるほど。ということはもしかして……。

高頭取 ええ。さつきから私の事が怖いとか、高頭取くんがキザとかいうのも、全て西川くんの感想という事よ。

高頭取と桜美園が佐田を見る。

佐田 ……いやいやいやいや！違います違います！思ってないです！

桜美園 俺のことをキザだって、

佐田 思ってないです！思ってないです！

高頭取 いいのよ、隠さなくて。本当のことを言っているのよ、(桜美園に)って伝えてくれる？私が言っても怖いだろうから。

佐田 怖くないです！怖くないですって！何言ってるんですかー。ははっ！全然！全然怖くないですよー。もはや、怖く無さすぎて、怖い。もはや逆に？怖く無さすぎて？怖い。

高頭取 怖いの？

佐田 怖くないですって！siniが言っているのは俺が思ってる事とかじゃないですから！

携帯 ヘイスini。……佐田一美を検索。

西川 佐田一美に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。佐田一美とは。

佐田 ストップ！siniストップ！

ローディング状態になった後、止まる西川。

佐田 は？は？え？何してんの？あつぶね！何してんの？勝手に。(西川と携帯を離す)は？え？あつぶね！マジであつぶね！え？マジ勝手に何し

ようとしてんの？

携帯
検索。

佐田 は？は？え？何、検索って？

携帯 siri、で、佐田一美、を、検索。

西川 佐田一美に関する情、

佐田 ストップ！ハイ！ストップ！siri、ストップ！ハイ！……シヤラッ
プ！

ローディング状態になった後、止まる西川。

佐田 は？……え？え？検索いらなくない？俺と……一美の間で？検索
とか？……え？普通いらなくなーい？マジで。

桜美園 すっごい必死で隠してる……。

高頭取 siriが喋ってるのは西川くんの思ってる事じゃないんじゃないの？

佐田 え？は？そうですけど……全然思ってたんですけど。

携帯 じゃあいいじゃない。

佐田 ……は？いやそもそも別に？隠して、

携帯 siri、佐田一美を検索。

西川 佐田か、

佐田 ストップ！ハイ！ストップ！siri！

指示し合う二人と答えたりローディング状態になったりする西川。

高頭取は携帯を西川に向けてアシスト。桜美園は自然に西川に寄
って行く。

佐田 ストップ！いい加減にしてください！いいでしょ今検索しなくても！

桜美園 （小声で西川に）佐田一美を検索。

佐田 今やるべき事は……、

西川 佐田一美に関するこちらの情報がウェブで見つかりました。

佐田 ちょっと！何やってるんで、

桜美園が人差し指を佐田の唇に当てて黙らせる。

西川 佐田一美とは。同じ中学の同級生。幼稚園からの幼馴染。好き。
携帯 え？

佐田 ・・・。

桜美園 佐田一美とは？

西川 佐田一美とは。

西&桜 同じ中学の同級生。幼稚園からの幼馴染。好き。

桜美園 好き。

桜美園 佐田一美とは、好き。

西川 佐田一美とは。同じ中

西&桜 学の同級生。幼稚園からの幼馴染。好き。

桜美園 好き。

携帯 もういいです。あの、私も恥ずかしいんで・・・。

高頭取 そうよ高頭取くん。そんなにいじめたら西川くんが可哀相だわ。

桜美園 はっはっは、いやいやいじめたつもりはないさ。ただ、前から先輩として、西川の恋を応援したいと思っていただけさ。

佐田 え？知って・・・、

桜美園 気付かないと思ったかい？俺にとってチームは家族。チーム全員の好きな相手くらい知ってるさ。

携帯 それは怖いですけど。

高頭取 もう高頭取くんったら本当にお節介ね。(佐田に)ごめんなさいね西川くん。高頭取くんも悪気はあるけどそれほどでもないのよ？

佐田 ・・・うーん・・まあ、はい。

桜美園 はっはっは。すまなかつたね西川。それじゃあ邪魔な俺たちは、そろそろここから退散するでしょうか。ねえ会長？

佐田 え？

高頭取 ええ、そうね。そろそろ行きましようか。自分の体を取り戻しに！

桜美園と高頭取が階段前に並ぶ。

佐田 先輩！落ちるんですか？

高頭取 もちろん。一足先に元の体に戻らせてもらうよ。まあ西川達も、もし

落ちる気になった時のために、俺たちが落ちるのを見て何処が危険なのか確認するといいさ。

佐田 先輩……。

桜美園 さあて！それじゃあ行こうか、会長。

高頭取 ええ行きましょう……やっぱりダメよ！怖いわ！

桜美園 会長……。

高頭取 なんて高い階段なのかしら……こんなところから落ちたら最悪死んでしまうわ！

桜美園 大丈夫さ。

高頭取 高頭取君は怖くないの？

桜美園 怖くなんかないさ……君と、二人なら！

高頭取 つ高頭取君！

桜美園 さあ行こう……桜美園！

高頭取 ……ええ！

飛び降りる高頭取たち。

佐田 高頭取先輩ー！

携帯 桜美園先輩ー！……良かった、二人とも動いてる。

佐田 なあ一美。……もし、もしさ……もし無事に元の体に戻れたら……俺たち付き合わないか？

携帯 え？……飛び降りる気なの？

佐田 うん。

携帯 いいの？上手く元の体に戻れるか判らないし、今度は一夫くんがiPhoneに入っちゃうかもしれないわ。それにもしiPhoneが壊れちゃったら……、

佐田 大丈夫だよ。

携帯 ……一夫くんは怖くないの？

佐田 ……怖いさ。でも、どんなに絶望的な状況だったとしても、自分を強く信じていれば、いつだって奇跡は起こせるんだ……ぜ？

携帯 一夫くん……。

佐田 ……へい、siri。

西川 はいなにかご用ですか？
佐田 一緒に行こう。
西川 すみません、よくわかりません。
佐田 こういふ事さ。

佐田が西川を連れて階段前へ行く。

佐田 さあ行くぞ。

携帯 付き合う返事は聞かないの？

佐田 断られたら落ちる勇気がなくなっちゃうから。

携帯 じゃあ返事は無事に戻れたらするわ。

佐田 それじゃあ何としても戻らなきゃ。

携帯 あとは返事ができる体ならね。

佐田 それは大丈夫。・・・俺が必ず守るから！

飛び降りる佐田たち。

携帯 でもそれ私の体ー！

暗転。

ボロボロの姿の4人で一礼。
終幕。